

# 市長と語るう地域懇談会 記録

【日 時】平成26年9月30日(火)午後6時30分～8時40分

【会 場】瑞穂コミュニティセンター

【対象地域】花園町、錦町、新光町、住吉町、瑞穂町、東雲町

【出席者】25人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
<p>経済部 商工観光室</p>	<p>人口減少問題について、富良野市は、今後どう考えているのか。 人口減るのはわかるが今後まちの経済は、どうなるのか。 観光客は、この10年で50万人以上減っている。 人口減少したときに、このままでは、経済規模が小さくなり、高校や就職人口も減っていくなど、負のスパイラルが続く。 移住定住の促進で交流人口を増やす。(観光客も含め) 子育て支援については、市は、きめ細やかにやっているが移住定住に向けた取り組みについては、ぼやけているのではないか。富良野市は、ネームバリューあるので、具体的に提案しては。 現役世代(若い人)にたくさん来てもらう。 職を持っている人に来てもらう。 アウトドアインストラクターとかガイドなど。 市に住んだら補助金とか、独立したらいくらとか、どういった人に来てもらうとか具体的に提案した方が良いのでは。 既存の観光スタイルの転換をすべき。 観光振興計画の具体的なものが何も見えない。 観光客でなくても良い、一時的に富良野に来てもらえる人を増やす。企業・団体の研修や総会等、コンベンションの誘致など。</p>	<p>【市長】経済の浮き沈みもあるが課税状況をみると給与所得者が約8,000人と一番多い。人口は、近年は、毎年150人くらいの減少傾向である。基幹産業である農業の育成と人材の育成が重要。定住人口につなげる。軌道にのれば年間10人以上が農業に入り、若い人が増える。 健康寿命が70歳～75歳で、今後就労できる体制を考えたい。 60歳で会社を定年になっても何もすることがない人が多い。 今後は、このような年代の人に仕事を与えながらまちづくりをしていく。人口の減少は、出るが新しい労働力が生まれる。 今後国に働きかけていく。 都市と田舎の交流、小学校から高校までの12年間を富良野に住める状況で、父は、東京などの都市部で仕事、子どもと母は、富良野で生活できるような施策も今後、国に提案していきたい。 移住定住 平成18年～25年で74組135名の方が富良野に移住していただいている。 今後も定住された方のための職業を増やせる状況づくりが必要と考えている。 アウトドアも必要だがそれだけでなく、農業の6次産業化も進めていきたい。 交流人口を増やすことは、経済の活性化になる。 統合した学校の再利用も検討していきたい。</p>

<p>商工観光室</p>	<p>国に成長戦略として、観光・健康・環境という「食」をキーワードに観光と健康をつなげる取り組みが進められようとしている。富良野は、健康・観光・環境とすべての面において、そろっているの、早い者勝ちなので、進めてみてはどうか。</p>	<p>環境に対する状況づくりとして、衛生ごみから新しい新エネルギーとして農家のハウス用の暖房用の燃料として、試験研究している。農業・観光・環境で共通する状況づくりの中で、みなさんの提言を取り入れていきたい。今回の提言を実現できるよう、またできることをさらに伸ばしていけるような仕組みにしていきたい。</p> <p>【副市長】提言として参考にさせていただき進めていきたい。</p>
<p>経済部</p>	<p>富良野は、農業と観光に力を入れていると言うがどれだけ力を入れているのか。  T P Pの問題でどれだけ農業がダメになるのか。  富良野の農産物を海外に売るような方法は。  富良野の観光とは。昔は「北の国から」だったが今は、はっきりしたものがわからない。  ラベンダーと美瑛におんぶしているのでは。  外国人が来ているがそれは、流行りで、永住にはなっていないように思う。</p>	<p>【市長】T P Pについては、市をあげて反対。農業は、富良野市の生きる道である。まちおこしの基本は、明治30年の開墾以降農業でやってきた。6次産業化は、農家も真剣に考える必要ある。T P P等の問題で、外国に対抗するため北海道を食料基地として国もやるべきである。  玉葱を利用した6次産業化や流通の形・販売網の拡大を検討。観光の問題は、難しい。  ラベンダーの中富良野町や上富良野町、美瑛町、南富良野町、占冠村を含めた6市町村による富良野・美瑛広域観光協議会を今後国の「ブランド観光圏」の指定（平成29年度）を目指し、北海道の中心圏域を目指す。  大阪の修学旅行生がアウトドアや農作業体験で来ている。将来、この中から富良野に来てくれると観光・農業に対してのアプローチとなるかも知れない。  隣の町が何をしているのではなく、富良野市で今後何をしていくかが問題となる。</p>

<p>総務部</p>	<p>ふるさと納税について</p>	<p>【副市長】富良野市も今後いろんな手を打っていかないと生き残っていけない時代である。</p> <p>【総務部長】平成20年度に制度が始まったが、ふるさと納税は、生まれ育ったふるさとへ貢献したいなどの考え方で導入されたが、実際には、どこへ納税してもよい制度設計となり、昨今、特典を競うような状況が出てきている。富良野市では、制度発足以来、ふるさと納税された人には、感謝の意を表し、ワインまたはチーズなど富良野の特産品を贈呈している。</p> <p>【市長】道内では、上士幌町が年間約3億円以上もふるさと納税で応募があるが、そのうち約2億円が特典費用となっている状況もあり、疑問を感じるところである。本質的に、ふるさと納税は、生まれ育った地への感謝の気持ちでの納税であると理解している。税の偏在性の是正、解消という視点では、国が地方交付税をはじめ、税の制配の仕方について考えるべきである。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>除雪について 委託した業者により、除雪に差がでるのか。 オペレーターが慣れていない場合、苦情が多くなる。 交差点は、早めに排雪してほしい。</p>	<p>【建設水道部長】今年度より除雪の委託方法が変更になった。業者9社が集まり組合法人をつくり、そこに一括して除雪の委託をする。今までは、自分の請け負った区域のみであったが、今後は、例えば雪がある地域に集中して降った場合、その区域に集中して配置できるので、迅速な対応が可能となる。(市内全域に大雪の場合は、今までと同じ) 各地域での除雪業者は、今までと同じ区域を担当する。</p>
<p>総務部</p>	<p>町内会のあり方について 住んでいる地域の集合住宅36戸の内、町内会の加入率が30%くらいだったのを、約50%まで上げたが、出入りが多く大変だ</p>	<p>【総務部長】市として、今後、町内会加入促進用のマニュアルを作成する予定である。町内会は、戦前、行政の下請け的な役割を担っていたが、戦後は住民の合意による任意組織として活動して</p>

	<p>った。もっと強く町内会への加入ができないかと思う。都会では、賃貸住宅で、町内会費込みの家賃が多くなっている。転入者にはアナウンスしているが若い人は、ほとんど入ってこない。</p>	<p>いる。強制的に町内会への加入はできないが、町内会はまちづくりにための最大のパートナーと考えているところであり、また、行政と住民の橋渡し役となっていていただいており、行政としてできることは最大限協力したい。</p>
<p>総務部</p>	<p>ごみの分別が悪い地域がある。町内会長を受けたので、ごみ袋の中を見て、名前があれば、説明にも行っているが他の地区の町内会だったりして言えない時もある。</p>	<p>【市長】分別協力を感謝申し上げます。ごみの分別は、市がお願いをしていることであり、あまりにも分別がひどい場合には、市民環境課に連絡をいただきたい。担当者が直接指導する。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>J Rの中央歩道橋について、過去から要望を上げていましたが今回、工事していただけるようですがどのような工事内容でしょうか。</p>	<p>【建設水道部長】工事については、中央歩道橋を渡る際、揺れるとの要望が多かったため、今回、特注の柱を入れる工事を行う。これにより、歩道橋を渡る際は、揺れることが少なくなる。また、塗装は軌道上の工事のため今回の工事では行わない。一時的に通行止めになるときは、広報誌でお知らせする。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>春日錦町通りと花園1条通りを結ぶ道路の交差点が直角になっているところあるが何とかしてほしい。</p>	<p>【建設水道部長】土地の関係で変則的な道路形状となっており、新たに形状変更する場合は、公安との協議が必要となり、隣接する土地の所有者の理解も必要となる。用地の協力が得られれば、すぐには整備できないが解消できる可能性はある。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>錦町8丁目1の道路が狭い。もう少し広げれば車が交差できるので、整備してほしい。また、ヒバが飛び出しているので一度現場みてほしい。 住吉町の西せんべいのところの市道で雨が溜まっている。</p>	<p>【建設水道部長】一度現場を確認する。生活道路を広げると車を誘導することにもなるため、整備はその点も含めて検討する。ヒバについては、木の持ち主と話をしながら危険箇所を解消していく。西せんべいのところは、市道の途中から私道になっているところで、過去の経過も含め担当者に確認をするが、市では整備はしない。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>麻町から住吉町に抜ける道路がすべて優先道路になっており、ど</p>	<p>【建設水道部長】市だけでは、決めることができないので、公安</p>

<p>建設水道部</p>	<p>こも一時停止になっていない。道路幅に関係なく優先道路になっているので、交通事故が多い。どこか1、2箇所は、一時停止にしてほしい。</p> <p>新光町本通りの歩道で今まで連合でも要望しているが冬の除雪をお願いしたい。せっかくつけた歩道なので。</p>	<p>委員会等とも今後協議していく。</p> <p>【建設水道部長】担当者に状況を確認する。</p>
<p>経済部</p>	<p>昨日のTVで、トンボやカエルが少なくなった。畑の農薬等で減ったのか何かあれば。</p>	<p>【経済部長】トンボ以外でカラスが増え、雀が減った。農家の農薬使用は、国の基準を満たしている。その他の環境の変化もあるかも知れない。今後も安全安心の農業を目指していく。</p>